

笑顔あふれるまち 飯南町

IINAN

い-なん
2024
12
No.240



特集 消防団のいまとこれから



これからの時期に...

気をつけよう!

- 暖房器具の消し忘れに注意!
就寝時や外出時、その場を離れる時にはスイッチをオフ
- 年末の大掃除で、コンセントまわりのホコリも除去しましょう
- 薪風呂、薪ストーブ
煙突の掃除はこまめに。火の始末は忘れずに

消防団員を募集しています

性別問わず、18歳以上の方
興味を持った方は、お近くの消防団員、もしくは役場までお問い合わせください。

問合せ

総務課 防災危機管理室 ☎76-2211



深石団長。消防団に入団して45年目、今年団長に就任

いづどこで起こるか分からない火災や、地震、豪雨といった自然災害。「災害が起きた時のことを想定しながら活動することや、分団のチームワークを強くすることで、地域の皆さんの安心安全につながる」と深石団長は話します。



消防団の いまとこれから

全国的に減少を続ける地域の消防団員。地域の安全確保のため、なくてはならない存在です。とはいえ、まちの消防団員の活動を、実は知らないことが多いのではないのでしょうか。どんな活動をしているの?仕事と両立できるの?消防団員の役割って?まちを守る消防団を取り上げます。

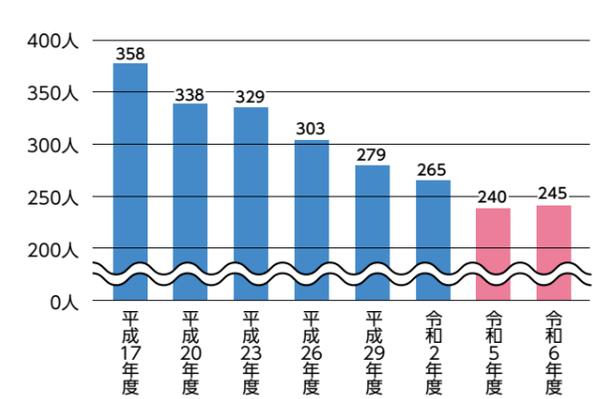
対岸の火事ではない

総務省消防庁の「令和5年度版消防白書」によると、全国の消防団員数は、前年に比べて2万人余り減少し、年々減少傾向です。これは、火災に加えて、近年増えている豪雨災害や地震などの災害から、地域住民を守る体制が弱くなってきていることを意味します。この状況は、他人事ではありません。
本町の消防団員数は、グラフのとおり、令和6年度当初には、前年に比べて5人増加しましたが合併した平成17年度から右肩下がりとなっており、地域住民の生活を守る消防団員が

私にできること

現在、町内の消防団では、7人の女性団員が活動しています。給食センターに勤める三上美奈さんは、平成23年に入団。きっかけは「消防車に乗れるかも」という好奇心でしたが、団員となって13年が経ちました。
女性団員は主に、広報・啓発活動を行います。先月11月9日からの火災予防週間では、三上さんも仕事終わりに町内で啓発活動に参加。「消防団に女性がいるのに驚かれます。女性も活躍しているのを知ってもらうきっかけになればうれしい」と三上さん。活動の一つとして、全国で開催される消防大会へ参加することも。「そこで得られる他自治体の取組は参考になる。今後の活動に活かします」と、消防団での活動を話しました。

飯南町消防団員数の推移

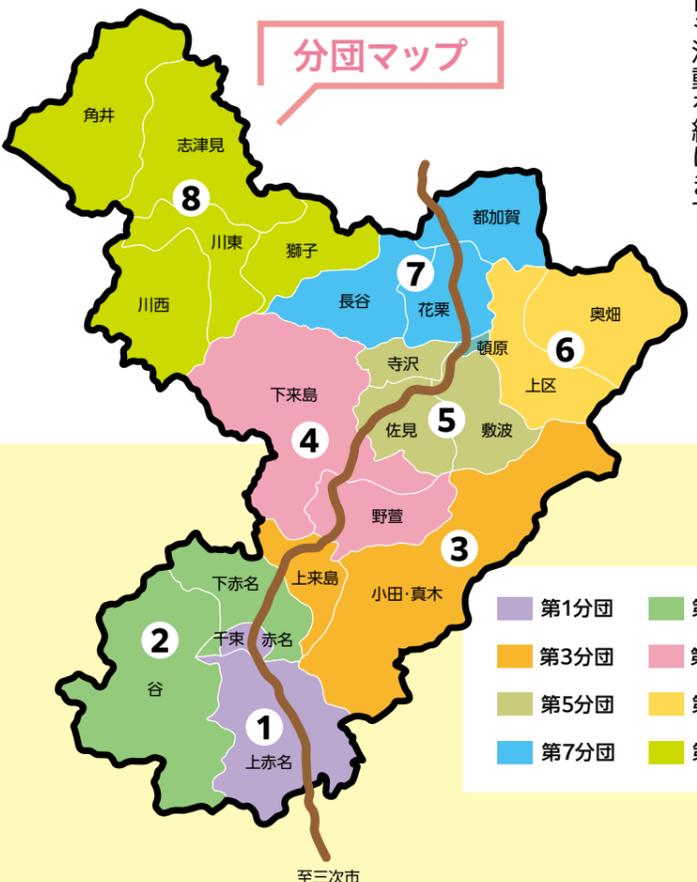


減るといふことは、これまで積み上げてきた地域の防災力が減少することに直結します。

日頃の備えがものをいう

消防団の役割を「町民の皆さんの安心安全を守ること」と話すのは、飯南町消防団を統括する深石賢一団長です。
「災害発生時に現場に向くだけでなく、日頃の活動が大事」と深石団長は続けます。分団ごとに行うパトロールや、消防訓練、地域の防災意識向上のための広報も、消防団の活動です。
現在、消防団には245人が所属。第1分団から第8分団まで、地区ごとに管轄区域が分かれています(分団マップ)。

分団マップ



平常時から備えを続けておくことで、いざという時に消防団員の力が発揮されます。地域の防災力を上げるため、縁の下の力持ちとして、消防団員は今日も活動を続けます。



火災予防週間で来店客に声掛けをする三上さん

知っていましたか?
サイレンの音を聞き分けよう

- カンカン カンカン (警鐘) 消防団パトロール時
- ウ〜ウ〜ウ〜 (サイレン音) 消防団出動時
- ウ〜カンカン ウ〜カンカン 消防署出動時

消防団員のシゴト

- パトロール**
地区ごとに定期巡回をします。防犯パトロールのほか、町内を巡回し、危険な場所を確認します
- 消防訓練**
災害発生時にあわてないよう、日頃から準備をしておきます
- 広報活動**
防災意識の向上を目指す啓発活動。町民の皆さんに防火防災の重要性を伝えます
- 消火活動**
火災現場へ出向き、初期消火を行います。消防士が到着すると、後方支援に回ります
- 全国消防大会への参加**
毎年全国各地で開催される消防団員の集会に参加する機会があります



税の役割や大切さを学ぶ 税に関する絵はがきコンクール



「税に関する絵はがきコンクール」は、税金が私たちの暮らしにどのような役割を担っているのか、税の意義や役割などを理解し、その必要性や使い道について考えてもらうため、小学生を対象に毎年実施されています。

今年は大東税務署管内から386点の応募があり、町内から10人の皆さんが表彰を受けました。受賞者は次のとおりです。作品は町ホームページに掲載予定です。

【受賞作品】

- ・雲南青色申告会連合会長賞
信藤 知奈さん(来島小5年)
- ・雲南法人会長賞
澤田 七彩さん(来島小5年)



雲南青色申告会連合会長賞 信藤 知奈さん



雲南法人会長賞 澤田 七彩さん

- ・飯南町長賞
栃木 結衣さん(志々小6年)
- ・飯南町教育長賞
岸 芽依奈さん(頓原小6年)
- ・飯南町青色申告会長賞
中林 柚月さん(来島小6年)
- ・雲南法人会長賞
岡野 里音さん(頓原小6年)
- ・入選
橋高 隼さん(赤名小6年)
- ・入選
三上 玲奈さん(来島小6年)
- ・入選
池田 美汐さん(志々小6年)
- ・入選
景山 月さん(頓原小6年)



自然の恵みに感謝して 志津見収穫感謝祭

(有)志都の里が主催する毎年恒例の「志津見収穫感謝祭」がオンラインガルテッククラブハウスで開催されました。

この収穫祭は自然の恵みに感謝するとともに、地区住民同士の親睦を深めることを目的に開催。住民だけでなく、国土交通省、島根県、飯南町の職員なども出席し、会場に並んだ地区の皆さんの自慢の品など美味しい料理を食べながら、交流しました。

余興や農産物などの品評会も行われ、会場には笑い声や拍手が響いていました。



約100人が出席。皆さん笑顔があふれます



作家の思いを感じて 創作人形展

赤名改善センターで、作家の野崎千愛季さん(松江市出身)の創作人形展が開催されました。

野崎さんは、高校生の時から独学で人形の制作を開始。これまで、美術工芸甲子園大賞や日本美術展入選を受賞しています。11月17日には野崎さんの講演会が開催され、町内外から40人以上が来場。野崎さんの作品への思いを聞きました。

来場者からは「作品に込めた思いを聞き、感銘を受けました」との声が聞かれました。



講演会後には、野崎さん(中央奥)が直接作品を説明しました

11.6水
~12.5木



おめでとうございます 木村康男さんが法務大臣表彰

木村康男さん(敷波)が人権擁護委員として「法務大臣表彰」を受賞しました。

木村さんは平成19年から18年間、人権擁護委員として活動。現在は、出雲人権擁護委員協議会の会長も務められています。今回の受賞は、人権擁護と人権思想の普及への多大な貢献が評価されたものです。

木村さんは「この度の受賞大変うれしく思います。今後も皆さまのご協力をいただきながら活動していきます」と話していました。



おめでとうございます 石川隆さんが法務大臣表彰

更生保護制度施行75周年記念大会が東京都で開催され、石川隆さん(町区)が保護司として「法務大臣表彰」を受賞しました。

石川さんは平成17年から19年間、保護司として活動。これまで犯罪予防や罪を犯した人の更生などに尽力されました。今回の受賞は、多年に渡る功績が評価されたものです。

石川さんは「大変光栄に思います。今後も75歳の定年まで活動を続け、尽力していきます」と話していました。



貴重な文化財を学ぶ 図書館歴史講座

交流センターとんぼらと民俗資料館で、図書館歴史講座「民具が伝える冬のくらし」が開催されました。

講座には、町内外から19人が参加。講師の松江市文化財課歴史史料専門調査員の浅沼政誌さんから、昔の飯南町での冬の暮らしについて講演を聞いた後、民俗資料館で国の指定文化財である雪の民具の説明を受けました。

民俗資料館では、普段観る機会のない民具について参加者から多くの質問があり、盛り上がりました。



参加者からの質問に答える浅沼さん(左)

11.27水



よりよい議会にするために 議会活性化住民説明会

今後の議会の活性化に向けた調査・検討結果を説明するため、議会活性化検討特別委員会が主催する「住民説明会」が開催されました。

11月6日から28日にかけて5地区での開催。議員のなり手不足解消のため検討してきた「議員報酬改定」「議員定数」「政務活動費」「議会のデジタル化」について説明し、参加者からの質問に答えました。

各会場で、「議員の役割ややりがいを知りたい」「立候補しやすい環境になっっているか」など多くの質問がありました。



議長を除く議員9人が出席し、住民の皆さんに説明

11.6水
~11.28木



第1回 カードゲームを使ってまちの未来を体感

町民の皆さんと町職員の交流と、地域づくりにつながるスキルアップを目的として、人材育成講座「ヒトカラ〜hicolor〜イイナ」(ヒトカラ)を開催しました。今年度は、9月から11月までの3回連続講座。テーマを変えて講師をお呼びし、地域で活動する際に必要となる具体的なスキルを学びました。高校生が参加する回もあり、幅広い意見交換が行われました。今後ともまちづくり講演会の開催や、スキルアップなどを目的とした人材育成講座の実施、町民の皆さんと町職員との対話の場を設けていきます。

人材育成講座を開催

9月~11月



第3回 資金調達法(ファンドレイジング)を学ぶ



第2回 ファシリテーションスキルを学ぶ



多くの意見をいただきました

宿泊機能・レストラン機能・宴会機能(会議機能)を有する施設の再編に関する住民説明会を行いました。本町には、「やまなみ」琴引ビレッジ山荘「憩いの郷衣掛」の3施設がありますが、いずれも老朽化が進んでおり、稼働率の低い施設もあることから、機能再編の検討を行っています。説明会での住民の皆さんのご意見を参考にし、来訪者・利用者の維持・増加に繋がるよう宿泊施設再編の検討を行います。

観光宿泊施設再編に向けた住民説明会

11月14日(木)
15日(金)



飯南町青色申告会の庄司会長(右)から教育長に

雲南税務関連五団体連絡協議会から、租税教育用下敷きと冊子を寄贈していただきました。4年連続となる今回の寄贈は、円滑な税務行政の運営寄与することを目的に構成された同団体が、「税を考える週間」での税知識の普及・啓発活動の一環として行うもの。町内小学校の6年生(複式の場合は5年生も)が対象です。今後とも町内小学校では、税に関する授業や絵がきコンクールなどを通して、租税教育を推進していきます。

租税教育用品の寄贈

11月26日(火)



同会での活動を振り返るディスカッション

レストハウスやまなみで「国道54号活性化アクションプラン推進協議会人つなぎシンポジウム」が開催されました。同会は平成23年度から活動し、今年度で14年目。尾道松江道の開通による国道54号沿線の交通量減少に対応するため、策定された「国道54号活性化アクションプラン」の実行役として活動してきました。この度、会としての活動を終了することになり最終報告会としてシンポジウムを開催しました。

持続可能な国道54号と地域づくり
国道54号活性化アクションプラン
推進協議会人つなぎシンポジウム

12.7
土



作野会長(左から2人目)から提言書を町長に

野恵子副会長、多久悟史副会長が、同会の成り立ちやこれまでの活動の課題や成果を発表。その後、これまでの活動を基に「国道54号活性化と地域づくり」をまとめ、町長に提言しました。また、邑南町のNPO法人「たかはらんど」による地域づくり活動の事例発表がありました。第2部では、作野会長や会員、町長でこれまでの14年間の活動を振り返りました。当日参加できなかった会員からのメッセージの披露や、参加者からの質問に答えるなど、盛り上がりしました。

【選手】

区間	選手名	所属
1区	黒角 梨奈	団体職員
2区	加藤 郁海	団体職員
3区	後長 輝	団体職員
4区	奥野 瑞希	赤来中2年
5区	田村 賢悟	赤来中3年
6区	加治 倅太	飯南高2年
7区	加治 雅行	団体職員
8区	下宮 凌生	団体職員
控	安部 八幡	団体職員
控	吉川 珠太	赤来中2年
控	和久利 友太	赤来中3年
控	薬師寺 陽介	赤来中1年

「第33回浜田ー益田間駅伝競走大会(しおかぜ駅伝)」が開催されました。コースは「益田陸上競技場」と「はまだお魚市場」を結ぶ、8区間39・6キロメートル。全34チームが出場し、優勝を競いました。飯南チームは、若手もベテランもそれぞれがこれまで取り組んできた練習の成果を出し切り、チーム一丸となってタスキをつなぎました。結果は、全34チーム中23位、2時間23分37秒と健闘しました。

タスキに想いを込めて
第33回しおかぜ駅伝



5区の田村さんから6区の加治さんへのタスキリレー



選手、スタッフで記念撮影。お疲れさまでした

第17回うまい米
コンテスト表彰式

11月29日(金)

エコロジームの生産拡大を目的に、来島交流センターで開催された「第15回飯南町エコロジーム生産者大会」に合わせ、「第17回うまい米コンテスト表彰式」を行いました。
コンテストの受賞者は次の皆さんです。(敬称略)

- 受賞者
金賞 奥野憲孝(上来島)
銀賞 安原征治(下赤名)
銅賞 株式会社ファーム木精
(奥畑)



うまい米コンテスト 受賞者の皆さん

飯南病院開設50周年

12月7日(土)

保健福祉センターで「飯南病院開設50周年記念式典」を開催しました。

飯南病院は、昭和36年に頓原町母子健康センターに併設する形で設置した頓原町国民健康保険直営診療所が前身で、その後建て替えや増床などを経て、昭和49年に病院として開設し、今年で50周年を迎えました。

式典には、姉妹病院の京都府の京丹後市立久美浜病院の赤木病院長らを来賓に迎えるなど、約100人が出席。式辞とあいさつでは、塚原町長と角田院長がこれまでの歴史や飯南病院の存在意義などを伝えました。

式典終了後には「飯南町地域ケアフォーラム2024」を開催。「歴史と未来」をテーマに、パネルディスカッションを行ったほか、久美浜病院、飯南病院と町内福祉事業所の職員の研究発表を行いました。



これからの飯南病院を話す角田院長



町内の福祉施設の皆さんも多く出席



三上副院長の進行でパネルディスカッション

電源立地地域対策
交付金事業で
公共施設の敷地を整備

電源立地地域対策交付金を活用して、町有地の長谷公民館と川尻公民館の敷地の舗装工事を行いました。

この交付金は、発電用施設の設置に対する理解促進を目的に、水力発電などの発電施設がある市町村に対し交付され、公共施設の利便性向上や地域住民の福祉向上のために活用されます。

今後もこの交付金事業を活用し、地域の施設整備、町道の修繕などを行います。



長谷公民館

道路除雪作業にご協力ください

本町では、降雪量(新雪)が概ね20センチを超えた時や、積雪などで通行に支障がある時に除雪作業を行います。道路交通の確保と安全な作業のため、特に次のことにご協力をお願いします。

- 家の出入口などは各戸で
除雪車通過後の家の出入口などの除雪は、各戸でしてください。
- 支障木などは早めに撤去
除雪作業に支障がある立竹木などは、伐採するなどして、あらかじめ取り除いてください。支障がある場合、やむを得ず取り除くことがあります。
- 除雪車の作業中は近くで除雪しない
除雪作業中は周囲に気を付けて作業しますが、車両の死角などになることもあるので、車両が離れてから除雪してください。

●側溝のふたは必ず閉める
側溝のふたを外して投雪した時は、作業後に必ずふたを元に戻してください。元に戻さないと、転落や衝突などの重大事故が発生する可能性があります。

動かせないものには目印

ゴミ収集ボックスなどの動かせない構造物は、積雪が多くても位置が分かるように、赤い布(目印)をつけた棒を立ててください。

路上駐車などをしない

スムーズな除雪と安全確保のため、長時間の路上駐車や、資材などの放置をしないでください。また、除雪路線沿いの電気柵やワイヤーメッシュは撤去してください。

問合せ

- 国道54号
国土交通省頓原維持出張所
☎7200004
- 県道・国道184号
雲南県土整備事務所
☎429601
- 町道
建設課 ☎763942
頓原基幹支所 ☎720311
来島支所 ☎762393
志々支所 ☎730001

水道管の破裂事故に注意

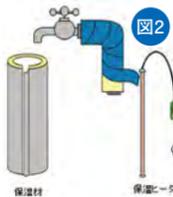
毎年冬には、町内の多くの家庭で、水道管の凍結や破裂、漏水が発生しています。気温がマイナス4度以下になると、水道管凍結の危険性が増しますので、早めの対策をお願いします。

●水道メーターから最も遠い水道の蛇口から少しずつ水を出す(図1)

●屋外配管は保温材料で巻く(図2)

●水道管が凍結したら「ぬるま湯」でゆっくり温める(図3)

●長期間、家を留守にするときは止水栓を閉め、家の中の水道の蛇口を1カ所開ける(図4)



●漏水が疑われるときは、屋内の全ての蛇口を閉めた状態で、水道メーターのパイロット(銀色のコマ)を確認する(図5)

●水道メーターや立水栓はいつでも確認できる状態にする

●留守宅がある場合は、地域でも確認をする

●漏水した場合は、止水栓を閉めて水を止め、指定給水装置工事業者に修理を依頼する
※水道メーターより宅内側は個人管理部分となります。

詳細はホームページをご確認ください。

問合せ 建設課
☎763942



町ホームページ



求人情報

直近1カ月に受け付けた求人をご紹介します。詳しい内容を知りたい方、このほかの求人情報をご覧になりたい方は、お問い合わせください。求人情報の閲覧のみも可能です。

飯南町無料職業紹介所 ☎76-2864
(役場まちづくり推進課内) ※表示のない市外局番は「0854」です

(福)友愛会 72-0214	
看護職員(正社員) 看護師か准看護師 ◎月232,400~262,400円	フル 2人
介護職員(正社員) 未経験者歓迎・介護福祉士有資格者・経験者優遇 ◎月219,000~269,300円	フル 3人
介護職員 未経験者歓迎・介護福祉士有資格者・経験者優遇 ◎時1,100円~	パート 3人
調理員 ◎月175,900~197,200円	フル 2人
シーツ交換 ◎時970円	パート 1人
ふくま歯科医院 72-1500	
歯科衛生士(正社員) 歯科衛生士 ◎月190,000~220,000円	フル 1人
(株)いいなん 72-1080	
バイオマス製造機の製造・農作物栽培作業 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎時970円	パート 1人
バイオマス製造機の製造・農作物栽培作業(正社員) 普通自動車運転免許(AT限定不可) ◎月143,792~167,200円	フル 1人
(株)一福 72-0006	
調理全般(食材の仕込み、調理、清掃)(正社員) 特になし ◎月175,000~230,000円	フル 2人
ホール業務全般 特になし ◎時平日1,020円、土日祝1,070円	パート 1人
株式会社ポウストフル・ファーマー ミセスロビンフッド 76-9277	
ホール係、調理補助 ◎時1,000円~	パート 1人

(株)後藤建設 72-0103	
現場技術員(正社員) 建設機械運転経験者 ◎月212,000~252,000円	フル 1人
建築施工管理技術者(正社員) 1・2級建築施工管理技士 ◎月252,000~302,000円	フル 1人
土木施工管理技術者(正社員) 1・2級土木施工管理技士 ◎月252,000~302,000円	フル 1人
飯石森林組合 62-1520	
舞茸生産補助員 普通自動車運転免許(AT限定可) ◎時980~1,100円(月156,800~176,000円)	パート 1人
(有)頓原ランドリー 72-0036	
衣類クリーニングの仕上げ・受付 普通自動車運転免許 ◎時980円	パート 1人
日本郵便(株)来島・頓原郵便局 76-2300	
郵便業務(郵便物の集配)(期間雇用) 原付か自動二輪か普通自動車運転免許 ◎時1,070円~	フル 1人
窓口業務(期間雇用)	フル 1人
JA全農Aコープ(株)Aコープエルシー店 72-1221	
商品づくりまたは補充・レジ等 ◎時962円	パート 2人
JA全農Aコープ(株)Aコープきじま店 76-2319	
店舗業務(青果・鮮魚・食品等の商品づくり・品出し・レジ等) ◎時962円	パート 2人
JA全農Aコープ(株)Aコープあかな店 76-2319	
店舗業務(青果・鮮魚・食品等の商品づくり・品出し・レジ等) ◎時962円	パート 1人
飯南町地域づくり協同組合 72-0097	
農業・製造業・サービス業等 普通運転免許(AT限定可) ◎月166,000~220,000円	フル 2人

年末年始の役場業務

業務区分	休業期間など
役場本庁舎・各支所	12月28日~1月5日 ※緊急の連絡、戸籍に関する届出は休業中も受け付けます(本庁舎、頓原基幹支所のみ)
飯南病院・来島診療所	12月28日~1月5日 ※救急の場合は休業中も受け付けます(飯南病院のみ)
保育所	12月29日~1月3日 ※12月28日、1月4日は土曜保育があります
図書館	【中央館】12月29日~1月3日 【頓原館】12月28日~1月5日
いいしクリーンセンター	【直接搬入】12月28日~1月5日 【可燃ごみ収集】12月28日~1月5日 ※31日のみ収集有り
三刀屋斎場	1月1日~1月2日
町営バス	赤名吉田線は無休、その他の路線は12月28日~1月5日

問合せ
役場本庁舎 ☎76・2211
頓原基幹支所 ☎72・0311

※年明けの可燃ごみ収集は、1月7日から。不燃ごみ収集は、各戸配布の収集カレンダーのとおりです。

図書館の本を公民館で借りられます

町立図書館(中央館・頓原館)に來館することが難しい人も、借りたい本を各公民館で受けとることができま。あゆる世代の人に本に親しんでいただくための仕組みですので、ぜひご利用ください。利用の申込みは、中央図書館にご連絡ください。

●対象者 町内在住者
●料金 無料

問合せ
中央図書館
☎76・2160



返却も公民館で可能です

自衛官候補生募集

●応募資格 日本国籍を有し、18歳以上33歳未満の人(採用予定月の末日現在)
●試験科目 筆記試験(適性検査、口述試験、身体検査、経歴評定)
●試験期日 (筆記試験・適性検査) ※ウェブ試験方式 2月7日(金)
(口述試験・身体検査、経歴評定) 2月15日(土)
●試験会場 陸上自衛隊出雲駐屯地
●応募期限 1月23日(木)

一般曹候補生募集(陸上・海上)

●応募資格 自衛官候補生と同様
●試験科目
一次 筆記試験・適性検査
二次 口述試験、身体検査
●試験期日
一次 1月14日(火)~18日(土)
二次 2月5日(水)~8日(土)
●試験会場 お問い合わせください。
●応募期限 1月9日(木)

問合せ
自衛隊島根地方協力本部募集課
☎0852・21・0015

令和7年度「緑の募金公募事業」応募団体募集

「緑の募金公募事業」は、皆さんからの「緑の募金」を活用して、地域の団体や学校・保育園などが、緑化活動に取り組む事業です。緑化活動を通じて「住みよい地域」の実現を目指す皆さんからの応募をお待ちしています。

●対象事業
・森林整備事業
・環境緑化事業
・緑化普及事業
・国際緑化協力事業

●交付限度額 50万円
※対象事業に応じて、補助率が異なります。

●応募期限 令和6年12月2日(月)~令和7年1月31日(金)
※その他、詳細はお問い合わせください。

問合せ
公益社団法人島根県緑化推進委員会
☎0852・21・8049



島根県緑化推進委員会ホームページ

農林業センサスにご協力をお願いします

農家や林家、会社や集落営農などの農林業を営んでいる経営体を対象に、経営の状況や農業生産の概況、耕地などを調査する農林業センサスが実施されます。調査員が訪問して聞き取り、調査票の配布・回収を行いますので、ご協力をお願いします。

※オンラインで回答された場合は、調査票の回収は行いません。

●調査期間 12月下旬~令和7年2月末
●調査期日 令和7年2月1日

問合せ
まちづくり推進課
☎76・2864

あなたの回答が
農業・林業の未来につながる

令和7年2月1日現在

2025年
農林業センサス

農林水産省

healthycolumn
健康コラム
保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

**飯南病院
便り**

老年期における「心の健康」



松江市立病院
初期研修医
宮崎洋佑

皆さま、初めまして。松江市立病院初期研修医の宮崎洋佑と申します。10月の1カ月間、飯南病院で地域医療研修をさせていただきました。今回は老年期における「こころの健康」についてお話ししたいと思います。

年齢を重ねるにつれ、誰でも病気が怪我をする機会が増え、身体の不調が出てきます。20代や30代の頃と比べると身体が動かしにくく、元気に仕事や趣味をすることは難しくなるでしょう。前にはできていたことができなくなると気持ちが沈みがちです。また、家族や仲の良い友人が亡くなってお別れをしなければならない機会もあるかもしれません。その場合には悲しい気持ちになるでしょう。このような気分の落ち込みや悲しみは、誰にでもある正常なこころの反応であり、時間が経過することで自然に和らぐことが

多いと思います。

しかし、数カ月の時間が経っても気分の落ち込みが全然良くならない、それどころか理由がないのに不安で堪らなくなったり、泣いてしまったりするような場合は注意が必要です。

「老年期うつ病」という言葉をご存知でしょうか。これは65歳以上の方がかかる「うつ病」のことです。「うつ病」は脳の神経伝達物質という部分に異常があり、やけに気分が落ち込む、食欲が全然出ない、夜によく眠れない、前は楽しめていたはずの趣味をしても楽しめないといった症状が出てきます。このようなエピソードが2週間以上続き、なおかつ生活に支障が出るのであれば、老年期うつ病の可能性がります。

もし、身体の不調だけでなく、気分の落ち込みに関して心配に感じるがありましたら、かかりつけの医者や看護師に一度相談してみることをお勧めします。きっと力になってくれると思います。

**保健福祉センター
便り**

自らが望む医療やケアのために

12月3日、来島交流センターで映画「ばけますから、よろしく願います。～おかえりお母さん～」の上映会を行いました。アルツハイマー病を患った妻、初めての家事と介護に奮闘する夫、離れて見守る一人娘がその姿を記録に残す、ドキュメンタリー映画です。当日は中高生からご年配の方まで、幅広い世代の方が来場し、会場全体が深い感動に包まれました。

映画のように住み慣れた地域で、安心して自分らしい生活を続けていくことは誰もが望む姿。しかし、誰でも、いつでも命に関わる病気がケガをする可能性があります。命の危機が迫った状態になると、約70パーセントが医療やケアなどを自分で決めたり、人に伝えたりすることができなくなると言われています。

そこでお勧めなのが「ACP(アドバンス・ケア・プランニング)=人生会議」。希望する医療やケアを受けるには、大切にしていること、どこでどのような医療やケアを望むかを、自分自身で前もって考え、周囲の信頼する人と話し合い、共有することが必要です。ただ話

し合うだけではなく、記録に残しておくために、本町では「いきいき生きて逝くために」というエンディングノートの活用を推奨。もしもの時に備えて、自分の思いをご家族や近い人と繰り返し話し合い、何度でも書き直しましょう。あなたとあなたの大切な人のために。



昼と夜2回の上映で約180人が来場



**脱炭素チャレンジ
インフォメーション**

vol.3

本町は、令和5年3月に脱炭素のまち宣言を行いました。町民の皆さんにも取り組んでいただけるよう、定期的に情報をお届けします。

EV充電器町内で順次稼働開始

電気自動車といえば、「ランニングコストが安い」「環境負荷が小さい」といったメリットの反面、「価格が高い」「冬場の航続可能距離が短い」といったデメリットもあるのが現状。バッテリーの性能は向上していますが、バッテリー残量が心配な人も多いのではないのでしょうか。

このデメリット解決のため、国は、全国の公共施設のEV充電器を2030年までに10倍にする計画で、本町も町有施設にEV充電器の整備を進めています。次の施設の新規設置・更新を行います。

- 普通充電器【導入済み】
 - ・来島交流センター
 - ・ラムネ銀泉
 - ・琴引スキー場
- 【1月末導入予定】
 - ・役場本庁舎
 - ・頓原交流センター
- 急速充電器【1月末更新予定】
 - ・道の駅赤来高原
 - ・道の駅頓原



来島交流センターに設置した普通充電器

- 管理者名 Terra Charge(株)
 - 充電料金 450円/時間
 - 支払方法 クレジットカード・キャッシュレス決済
- ※い〜にゃんPAYは使用不可

普通充電？急速充電？

充電方式には、種類があります。家計に優しく、バッテリーを長持ちさせるためにも、目的に応じて上手く使い分けることがポイントです。



	普通充電	急速充電
出力(kW)	3~6	10~100
料金	安い	高い
バッテリーの消耗	少ない	大きい
充電時間	長い	短い
使用シーン	帰省時・宿泊など(長時間滞在)	観光・買い物など(短時間滞在)

笑顔あふれる飯南暮らし

「笑顔あふれる飯南暮らし」をテーマに、各地域で取り組まれている活動を取り上げていきます。

第8回 みんなが主役「秋のおいもまつり」

地域おこし協力隊の十鳥が地域での活動をレポート

11月23日、谷自治振興会「くらし安心部」「魅力創造部」「なりわい創生部」の3つの部会が連携して「おいもまつり」を開催しました。

■3つの部会は谷未来ビジョン(地域計画)に基づいて活動

農業体験を行なっているなりわい創生部は、子どもたちが植えて収穫したサツマイモを使った料理の提供、魅力創造部は11月23日の「ふみの日」にちなんで優便ポストの紹介、くらし安心部は定期的に開催している「〇〇カフェ」を、ほっとするカフェスペースとして提供しました。

■各部会が連携して1つのイベントを開催

アート関係では私も絵手紙づくりのワークショップを行ったり、地域の保護者の皆さんに呼びかけて、子どもたちにさつまいも料理の下ごしらえを手伝ってもらったりと、普段活動している役割や団体の枠を越えて「みんなで主催し、みんなが参加するイベントづくり」を意識しています。

■普段見られないそれぞれの得意分野や良さを発見

打ち合わせや情報共有が煩雑になることはありますが、それぞれが主体性を発揮することで、やりがいを感じ、普段見られないそれぞれの得意分野や良さを発見できる機会になっていると感じています。



ここがポイント！

- 普段は別々に活動する部会が一緒になって事業を行うことで、地域の一体感が生まれやすくなる
- 子どもたちが地域の一員として活躍できる場を設けることが大切。地域への関心や愛着を育てます

森林セラピー通信

森のたより

(一社)飯南町観光協会
☎76-9050

母力フェで親子撮影会
@森林セラピー

11月10日に森林セラピーコラボ企画「母力フェで親子撮影会」を開催しました。



この企画、数年前から企画していましたが、度重なる悪天候に悩まされ、今回が初の開催！当日は秋晴れの中、飯南町ふるさとの森で親子写真撮影会と母力フェを行い、お弁当タイムを挟んで森林セラピーを体験していただきました。

普段のスタジオとは違ってかわって、自然の中での撮影会では子どもたちも緊張が解け、自然体な姿を見せてくれました。母力フェでは、パパママの情報交換や交流を行い、森林セラピーでは紅葉に色づく森を散策しました。

全国的に見ても「森のようちえん」や「木育」等の自然教育にも注目が集まっています。「森での自然教育」はどこでもできるわけではありません。飯南町にはその可能性が十分あると感じます。

第2回森林セラピー研究会に参加

11月30日、12月1日に横浜市の「上郷森の家」で開催された「第2回森林セラピー研究会」に参加しました。全国津々浦々から約50人の参加があり、日本・海外の森林セラピーの動向や最新研究、企業向け森林セラピープログラムなどを学びました。

特に参考になったのは、企業の福利厚生での活用が期待されるメンタルヘルス対策としての森林セラピー活用です。4人から6人のチームで、普段の印象を取り払い、新しい視点で相手を見つめるプログラムでした。その中で重視される「心理的安全性」という言葉は「自分の意見や立場を安心して表現できる状態」を指し、学校や職場、家庭などさまざまなシチュエーションで大切な事だと感じました。次回第3回は、来年5月16日から18日に飯南町で開催です。実りある会となるよう準備を進めていきます。



こんにちは
中山間地域研究センターです。

元気な地域をつくるための 鳥獣被害対策

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



引き寄せない対策を行うことが重要となります。

当センターでは、各地域で実施される被害対策の参考となるよう「元気な地域をつくる鳥獣被害対策支援ガイドブック」を作成しました。このガイドブックでは、皆さんの地域での被害や対策の現状・課題、実施体制や、対策への住民意欲などについて診断シートを用いて客観的に把握し、掲載している取組事例を参考に、自分たちの集落でできる取組についてご検討いただくことができます。定期的に地域診断を行うことで、被害対策をステップアップしていくことも可能です。

このガイドブックは、今後も内容の充実、事例の更新、追加を行う予定です。ぜひご活用ください。内容について、皆さんからのご意見をお待ちしております。

問合せ 鳥獣対策科 ☎76-3818

今回紹介したガイドブックは、中山間地域研究センターのHPで公開しています。



地域ぐるみで行う電気柵の設置 野生鳥獣を集落に引き寄せる誘因物の除去 地域で協力して実施する有害個体の捕獲

短歌

赤名短歌会 十月例会詠草



うたかたの夢まぼろしとしりつつもやがてはきゆる華紅葉かな 清原 豊明

秋たけて狭庭彩る菊の花有終の美を飾りて咲くや 吉川 暎子

秋天をふくごと窓をふいておりコーヒーの香のただよう朝 澤田久美子

久々に娘の店に髪摘みに笑顔に会いてすがし秋の日 門所 詠子

県境に熊に似ている株根っこ連れてかえれと父夢枕 澤田 勝登

秋高し思わず三回深呼吸す今日は父母の結婚記念日 星野 敦子

たった今生生まれし蟻螂はカマキリの顔して鎌を振り上げている 石田フクエ

目を細め小雨の中をひた走る行く手にカラスきよとんと立てり 烏田 勝信

倅せの青い小鳥が何処より現れ倅を我に誘う 本間 麗子

やすらかに

お名前	親族	地区
奥野ミキエ様 (89)	清	敏(下赤名)
渡部 峯世様 (95)	弘	敬(町区)
戸谷 熙様 (91)	菊	美(寺区)
錦織 良様 (74)	主	子(獅子)
田桑 文子様 (94)	克	己(谷)
小林 菊枝様 (103)	伸	之(町区)
長島 淳二様 (52)	博	美(町区)
諏訪部邦子様 (100)	吉	正(町区)
肉戸 ケフ様 (101)	政	美(上赤名)
塩田ヤスエ様 (92)	藤川佳成(野)	萱



令和5年度 「家族でつくる人権標語」優秀作品から

大丈夫？ その一言で救われる

頓原中学校 1年 難波 夏生さん
家族名 耕司さん

標語に込められた想いをみんなで意識し、差別や偏見のない明るいまちづくりをめざしましょう。

今日の表紙

「飯南町消防団」

赤名コミュニティ消防センター前で、第1分団員がホース巻きを行いました。

消防団は、火災や災害発生時に迅速に出動するため、普段から消防車両やホース、備品等の定期点検をしています。

出勤時には緊張感を持って作業にあたりますが、消防車両を降りると、和やかな雰囲気。いざという事態に備えます。



2025

1

まちのスケジュール

📖教育 + 健康・保健 🌟文化・体育 💧その他

1 水 元日	★ 元旦マラソン(頓原、志々)
2 木	
3 金	
4 土	
5 日	★ 島根県中学校スキー大会 (琴引フォレストパークスキー場) <~6日>
6 月	💧 官公庁仕事始め 💧 保育所始め 💧 飯南スマホ教室&eスポーツ(赤名改善センター)
7 火	💧 飯南スマホ教室&eスポーツ(赤名改善センター)
8 水	📖 始業式(町内小中学校・飯南高校) + ほっと.Café(来島保健センター)
9 木	
10 金	💧 行政相談(さつき会館)
11 土	
12 日	💧 消防出初式(赤名改善センター)
13 月 成人の日	
14 火	
15 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
16 木	+ 1歳6か月児・3歳児健診(保健福祉センター)
17 金	📖 来島小授業公開日
18 土	
19 日	💧 ストーリーテリング(中央図書館) 💧 ゆきんこまつり(赤名改善センター)
20 月	💧 飯南スマホ教室&eスポーツ(赤名改善センター)
21 火	💧 飯南スマホ教室&eスポーツ(赤名改善センター)
22 水	+ ほっと.Café(食講座【離乳食】)(来島保健センター)
23 木	
24 金	
25 土	★ 飯南町スキー大会 (琴引フォレストパークスキー場)
26 日	
27 月	
28 火	
29 水	+ ほっと.Café(来島保健センター)
30 木	📖 頓原小一日入学
31 金	📖 赤名小一日入学 💧 国民健康保険料納期限 💧 町県民税納期限 💧 後期高齢者医療保険料納期限 💧 はぴこ無料結婚相談会(役場本庁舎)※予約制



現場に入るまではリラックスし、現場に入れば仕事へのスイッチをオンにするという藤原さん。「服を見せたい時、メイクを見せたい時など求められることに応じて、身体や顔の角度、ポーズを考えながら撮影しています」と話していました

雑誌やテレビ、舞台などに出演する藤原紀香さん(23歳)。フリーのモデルや俳優として、東京で活動しています。このまちに住んでいると、なかるうと、ルーツをたどれば飯南町。生まれや育ちは違っても、飯南町に縁やゆかりがある。そんな人たちを紹介し、今回登場した人が次の人を指名。つながり続くよどこまでも。

目標に向かい ひたむきに

現在の、子どもの頃からの目標だった表舞台に立っている藤原さん。ダンサーではなく、モデルや俳優を選んだのは自分の中で折り合いをつけたからです。「一番しなかったのはダンスだったんですけど、自分の中で区切りや期限を設けていて、ダンスには区切りをつけました」と藤原さん。「それでも、『表舞台に立つ』という目標は変わらなかったの」と笑顔で話します。仕事をしながら、楽しさや喜びを感じ



ふじはらのりか 藤原 紀香

上赤名出身。赤来中、飯南高卒業後、大阪ダンス&アクターズ専門学校に進学しダンスや演技を学ぶ。卒業後、上京しモデル事務所へ所属。現在はフリーのモデルや俳優として活動

「ひたむきに努力を続けていくことが大切なんです」と藤原さん。今の目標は憧れの方の展開するアパレルブランドのモデルになることなのだそう。この目標に向けて、これからも周りの意見や目線に惑わされず、走り続けます。

【いいしクリーンセンター】 ☎72-9217

令和7年1月のごみ収集日は令和6年2月の自治区文書で配布した「令和6年度ごみの収集カレンダー」をご確認ください。

雲南夢ネットのデータ放送や雲南市・飯南町事務組合ホームページでも確認することができます。

雲南市・飯南町事務組合ホームページ



し尿汲取り日

汲取り地区	汲取り日
頓原・志々	7日(水) 11日(土)
赤名	22日(水) 25日(土)
来島	15日(水) 18日(土)

[クリーン(株)] ☎72-1401(頓原地域)
[クリーン(株)] ☎76-2441(赤来地域)

決められた日時を
必ずお守りください。

町の人口 4,361人(前月比 - 9人) 世帯数1,990戸 R6.12.1 現在



飯南町公式SNS

スマホで
広報誌を
読んでみ
ませんか



マチイロ